

## ソシエテ・ジェネラル、グローバルマーケット日本事業の責任者に マーク・サフォンを任命し、投資ソリューションの事業基盤をさらに強化

---

### プレスリリース

2020年11月17日、東京

ソシエテ・ジェネラル証券株式会社は本日、グローバルマーケット事業の責任者としてマーク・サフォンを任命しました。

サフォンは25年に及ぶグローバルな業界経験をもち、ストラクチャード商品にも精通しています。また、日本でも5年間に渡りフィナンシャル・エンジニアリングの責任者を務めた経験も有しています。サフォンは、ソシエテ・ジェネラル証券株式会社 代表取締役社長である島本幸治、およびグローバルマーケット、アジア太平洋統地域括責任者のジェローム・ニダムの指揮の下、ソシエテ・ジェネラル・グループの事業基盤に対する深い知識と幅広い金融商品の専門性を活かし、日本におけるグローバルマーケット事業の拡充に尽力します。特にファイナンスおよびストラクチャード商品ビジネスの強化とフロービジネスの成長基盤の多角化に取り組めます。

今回の任命について、島本幸治は次のように述べています。「マーク・サフォンを再び日本のソシエテ・ジェネラルに迎え入れることを大変嬉しく思います。今回の任命により、弊社の提供する革新的なソリューションと高度なトレーディング・執行能力を更に強化することになり、お客さまへのサポート体制はより充実すると考えております。」

#### マーク・サフォン略歴：

1992年、ソシエテ・ジェネラルのコーポレート&インベストメント・バンキング部門の市場リスク担当としてキャリアをスタート。1997年、当グループ キャピタル・マーケット事業のフィナンシャル・エンジニアリング・チームに配属され、東京とニューヨークで上級職に就く。2007年、香港に異動し、2010年に当グループ アジア太平洋地域のクロスアセット・ソリューションズ・グループの責任者に任命。2015年にロンドンに異動し、フィナンシャル・エンジニアリングのグローバル責任者に就任。また、2018年にはパリでグローバルマーケットのチーフ・オペレーティング・オフィサーに着任。フランス、パリのエコール・ポリテクニーク卒。

## ソシエテ・ジェネラル

ソシエテ・ジェネラルはユーロ圏最大級の金融サービスグループです。多角的かつ総合的なバンキングモデルを採用しています。強固な財務基盤を維持し、イノベーションにおける専門性で高い実績を有しています。持続可能な成長を目標とする経営戦略を実行しており、お客さまから信頼されるパートナーとなり、地域社会と経済に有益な変化をもたらすことを目指しています。また、信頼のおける革新的な金融商品およびサービスの提供を通じて、日々、お客さまとともにより良い持続可能な未来を築くことに努めています。

ソシエテ・ジェネラルは、確固たる地位を築いている欧州を拠点に世界に広がるネットワークを通じて 150 年以上にわたり世界経済において重要な役割を果たしています。世界 62 カ国の拠点に 13 万 8,000 人を超える従業員を擁し、2,900 万の個人、法人、機関投資家のお客さまに様々なアドバイザー・サービスと顧客ニーズに合わせた金融ソリューションを提供しています。

当グループは、以下 3 つの主力業務部門から構成されています。

- フランス国内リテールバンキング部門：ソシエテ・ジェネラルの支店網とクレディ・デュノール、ブルソラマのブランド名で、最先端のデジタル技術を駆使した総合的な金融サービスを多様な販売チャネルを通じて提供しています。
- 国際リテールバンキング&金融サービス部門：新興国および専門性の高い主要金融ビジネスにおいて主導的地位を築いています。
- グローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門：定評ある高い専門性、統合型ソリューションを主要な市場で提供しています。

ソシエテ・ジェネラルは、社会的責任投資指数の代表格であるダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（世界および欧州）、FTSE4Good（世界および欧州）、Euronext Vigeo（世界、欧州、ユーロ圏）、4 つの STOXX ESG リーダーズ指数、MSCI 低炭素リーダーズ指数の構成銘柄です。